

第 6 回 One Book One OSAKA 事業実行委員会報告

平成 29 年 5 月 19 日 10 : 00—
大阪市立中央図書館 中会議室

(1) 開会

- ・配布資料の確認(レジュメ、実行委員名簿、会計報告、事業報告、投票用紙案)
- ・実行委員会メンバー確認、自己紹介 . . . (別紙①)

(2) 事業報告について

- ・27 年度 会計報告 . . . (別紙②)
- ・28 年度 事業報告 . . . (別紙③)

(3) 第 6 回投票実施について

- ・協賛について(チラシ、ポスター作成用)

第 5 回投票時の協賛相手方及びコラボ事業相手方に依頼。

文紙 MESSE 協議会、セレッソ大阪より、協賛金をいただけることになった。

大阪商工信用金庫、大阪エヴェッサ(プロバスケットボール B リーグ)にも依頼中
株式会社サクラクレパスにはポスターを作成していただく予定。

⇒実行委員会後の経過

文紙 MESSE 協議会、セレッソ大阪、大阪商工信用金庫、大阪エヴェッサから協賛金を
いただけることが決定。

文紙 MESSE 開催時に図書館とのコラボコーナーにて OneBook 投票を受け付ける。

セレッソ大阪ホームゲームでの投票も一昨年と同様実施する予定。

協賛の表現については別紙投票用紙見本参照。会社のロゴマークを使用する。

投票箱については第 5 回投票時に作成したものを使用。

中央図書館に多少在庫あり。

- ・投票実施期間、方法など

前回：7 月～12 月に実施。(大阪日日新聞系列の地域紙から 12 月に One Book One OSAKA
の記事を載せたいと連絡があり、大阪市立図書館実施の投票のみ 1 月まで延長した。)

各図書館、子育て支援施設に投票箱設置。

市立小学校(全生徒に投票用紙を配布)、幼児期読書環境整備事業配本施設
にも投票用紙、ポスターを送付。

市立図書館 HP よりインターネット投票を受け付ける。

例年通り、7 月から 12 月までの期間とする。

- ・投票用紙について

①1～5 回投票までの上位絵本及びおすすめしたい絵本のリストつき(別紙参照)

②自由記入

③その他

(委員からのご意見)

- ・基本的には今のままでよいと思うが、自由記入は何を書いてもよいということをもう少しアピールできればよいと思う。その場で急に書いてもらうのは難しいと思う。
 - ・投票用紙に掲載の絵本は、おすすめという意味も入っているので、リストは良いと思う。
 - ・リストにおすすめ本を載せることで、投票をきっかけに読んでもらえるからいいと思う。
 - ・大人が読んでほっとする絵本「おこりんぼママ」「はやくはやく」なども入れてみては。
 - ・表紙を載せた投票用紙になってから、手に取ってもらえるようになった。
 - ・赤ちゃん絵本が少ないように感じるが、配布先から考えると、このままでもいいのかも。
 - ・その場で書いてもらうほうが投票してもらいやすい。
 - ・このリストでよいと思う。選びやすい。
 - ・表紙が見られることで、ボランティアも読んでみようと思う。
 - ・人気投票になると絵本が固まってくるので、例えば、今回は大阪に関連する絵本から選ぶなど、考えてみてもいいかもしれない。
 - ・気づきもあるので、今までどおりでよいと思う。
 - ・ボランティアのメンバーには、持って帰って書いてもらうことにしたところ、リスト以外にもたくさん出てきた。
 - ・1回だけ特定のテーマの「〇〇の本」で候補を絞るのではなく、継続性を視野に考えるべきだと思う。
 - ・基本的には今までどおりで、でも「できるかな」「ねないこだれだ」「ペンギンたいそう」などもう少し低年齢の絵本を入れてみてはどうか。
- ⇒いただいたご意見を基に、リストについては少し入れ替えて案を提示する。

(4) 集計作業について

- ・投票用紙が集まり始めたら、各区の実行委員、実行委員がいない区は絵本の会などのご協力もお願いしながら各館で集計作業を行う。
- 集計用フォームは中央図書館館外サービスより時期を見て各館に送付。
- ・各館でも途中経過など貼りだしをお願いする。

(5) 投票期間中の投票促進イベントについて

- ・区、学校等独自の One Book 投票・発表
- ・各地域で開催される絵本展、読み聞かせイベント等での投票啓発、投票実施
- ・協賛相手方イベントでの投票
 - 文紙 MESSE 8/8,9 投票用の文具の提供もあり
 - セレッソホームゲームでの投票コーナー
- ・その他
 - SNS(ツイッター、フェイスブック)の活用
 - 地域の活動の中でも OneBook を広めていただきたい

(各区での活動・ご意見について)

- ・夏休み前に投票用紙を配布するが、家で保管するのが難しいようで、秋になってもう一度書いてもらったりしている。
- ・夏休みはプリントが多くてまぎれるかも。学校への配布時期を検討してはどうか。
- ・西淀川区では、区長による読み聞かせもしてもらった。
- ・学校で投票用紙をもらった子どもたちに、別の機会に投票用紙を見せると、知っていると声をかけてもらえる。声掛けして、書いてもらうようにしている。
- ・東淀川区では、えほんまつりが2月にあって投票の締め切りを過ぎているのでとても残念に思うが、One Book コーナーを作ると、とても人気がある。学校へは別途投票用紙を持って行くようにしている。
- ・えほんのじかんで意識して取り組みたいと思う。
- ・前は、夏休みに One Book を取り上げた。
- ・展示やお知らせで One Book について周知をした。

(6) 次回実行委員会について

投票終了後、各館で集計を行い、市立中央図書館でとりまとめた結果をもとに、第6回 One Book を決定するために実行委員会を開催する。

(最後に)

楽しんで活動の中に取り入れていただけるとありがたいです。7月のできるだけ早い時期に学校へ投票用紙を送付します。